

事務事業名	農業施設雪害対策事業補助金	所属部	産業振興部	所属課	農林振興課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	農業生産グループ	課長名	高野 耕治
施策名	(33)農業の振興	担当者名	佐藤 充	電話番号 (内線)	0854-40-1051 3705
基本事業名	(096)生産基盤の整備・保全	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 310 015 215 618	農業施設雪害対策事業補助金	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)					
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	平成22年12月末からの大雪により、ビニールハウス等の生産施設が倒壊するなどの被害が発生し、農業の生産基盤に甚大な影響を及ぼしたため、被災した農業生産施設等の整備費の一部を補助する事業である。	平成22年12月末~1月にかけての豪雪により、県内全域で農業生産施設等が倒壊したため、県から1/3の補助が決定し、併せて市も1/3の補助をすることとなった。					

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	農業生産施設(ハウス) 15件 補助対象事業費 11,670千円 補助金 7,773千円 堆肥舎 1件 補助対象事業費 1,107千円 補助金 738千円 補助率(県1/3 市1/3)	事業費	国庫支出金	千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	①災害箇所確認②補助金交付申請③補助金交付決定④竣工検査⑤補助金交付	財源内訳	県支出金	千円			4,253	0		
			地方債	千円						
			その他	千円						
			一般財源	千円			4,258	0		
			事業費計(A)	千円	0	0	8,511	0	0	0
		人件費	正規職員従事人数	人			1			
			延べ業務時間	時間			95			
			人件費計(B)	千円	0	0	374	0	0	0
			トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	8,885	0	0	0

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	12月雪害による被害個所の把握 補助金交付事務	ア 交付件数	件			16			
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	特になし	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	農業施設被災農家	⑥ 対象指標							
	ア 農家戸数	戸			5,128				
	イ								
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	平成22年12月豪雪により発生した農家の農業施設災害を早急に復旧する。	ア 復旧率	%			39			
	イ								
	ウ								
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	農家所得の向上	ア 市内の農業所得総額	億円			▲ 2.3			
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は どう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比 べてどう変わったのか?	② この事務事業に関する これまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等)から どんな意見や要望が寄せられているか?
農業経営の不利性により農業従事者の減少や 農地の荒廃化が進んでいる中、自然災害が 起こることで、さらに農業従事者が減少してい く。	新規事業のため特になし。	・事業継続の要望(議会・JA・農業者)

事務事業名	農業施設雪害対策事業補助金	所属部	産業振興部	所属課	農林振興課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 被災した農業施設の復旧に補助することにより、農作物の生産と生産意欲の維持向上が図られることにより農業の振興につながる
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 被災した農業施設の復旧に補助することにより、農業生産の維持や雲南市の農業振興にもつながる重要な事業であり、市の関与は妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 県の事業に適応した農家・施設が対象となるため妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 事業は被災施設の適正な復旧を図るための内容となっており、成果の向上余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 事業を廃止した場合、農業経営の継続が危ぶまれると同時に、農地の荒廃化が加速することが危惧される。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 他に類似する事業はなく、統廃合できない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費は被災施設の適正な復旧を図るための事業費であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 適正な事業実施を図っており削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 雪害などの自然災害から生産施設が倒壊・破損した場合に補助する事業であり、受益者も一部負担しているため公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	暴風・豪雨・雪害などの自然災害で被災した農業用施設の復旧に補助をすることによって、農業者の生産意欲の維持向上につながるため大変重要な事業である。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
特になし																							